

令和8年8月 No.177



くんねっぷ社協だより

〔発 行〕 社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会
〔住 所〕 訓子府町東町398番地訓子府町総合福祉センター「うらら」内
〔連 絡〕 TEL：47-3536 / FAX：47-5556
〔ホームページ〕 <https://kunneppu-shakyo.jp>

ふれあい昼食会 レクリエーション公園で焼肉を堪能！

毎年6月のふれあい昼食会では町レクリエーション公園にて焼肉をしており、今年は36名の対象者の方が参加され、協力員や民生委員児童委員など関係者を含めると約50名となりました。当日は気温も丁度よく、風もとおり心地よい焼肉日和でした。食事前にはモルック大会も行い、皆さん屋外での焼肉を楽しまれていました。



※この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成の一部で発行しています。

令和7年度 訓子府町社会福祉協議会 事業報告

(1) 法人運営 ①自主財源の確保（会費、寄付） ②理事会、評議員会の開催及び監査の実施 ・理事会：4回、評議員会：3回、監事監査：4回 ③各種会議、研修会へ職員を派遣 ④広報事業 ・社協だより（年4回）、ホームページ、各事業周知チラシ配布	・訓子府町遺族会助成 ・民児協クリスマスお楽しみ会助成 ・NPO法人クネブコタン子ども食堂事業 ④各種災害義援金の募集：9件
(2) 地域福祉事業 ①「ふれあい昼食会」の実施 ＊延参加人数 対象者：634名（平均 52.8名/回） 70歳以上の単身高齢者を対象に毎月開催。協力員手作りのお弁当の提供と民生委員児童委員も参加し地域との交流を図る ②小地域ネットワーク活動の推進 助成件数：11件 ③サロン活動助成金 助成件数：7件 ④ボランティア振興基金助成事業 助成件数：3件 ⑤生活支援コーディネーターの配置（町委託事業） ・生活支援サポーター養成講座の開催 ・町内各サロン等への参加、協力 ・しあわせよつばコールへの支援（よつば会事業）等 ⑥日常生活自立支援事業 利用者：1件 支援回数：23回 ⑦社協のあすかりサービス事業 利用者：1名 支援回数：6回 ⑧成年後見制度事業の推進 ・北見地域成年後見中核センター「訓子府町」一時相談窓口開設 相談件数：0件 ・北見地域成年後見中核センター運営委員会、審査検討会への参加 ・法人後見事業の実施 受任状況：2件 ⑨民生委員児童委員による相談窓口開設	(5) 身体障がい者福祉事業への支援 ①身体障害者外出支援サービス事業の実施（町委託事業） 延利用人数：20名 (6) 高齢者福祉事業の推進 ①声かけ郵便事業の実施 70歳以上の単身者へ児童、生徒及びボランティアによる声掛け郵便の実施 回数：8回 延送付人数：1,666名 ②夜光反射材付きの杖を希望者へ無償配付 配付人数：32人（34本） ③老人クラブ連合会の事務局を担当し、事業活動の推進及び支援（実施行事：ゲートボール大会、パターゴルフ大会、スポーツ大会、輪投げ大会、ハッピーリング大会、芸能発表会）
(3) ボランティア活動推進事業 ①ボランティア登録者 個人：37名 団体：2団体 昼食会協力員：28名 ②ボランティア活動の推進 申請件数：7件 延派遣回数：65回 派遣延人数：150人 ③ボランティア講演会 演題 『「聴く」こと。』 講師 高野山真言宗宝珠寺 住職 臨床宗教師 米本智泉 氏 ④出前講座 ・訓中福祉学習「車イス介助体験・ロービジョン体験」 1年生52名 ⑤ボランティア活動の普及、団体等への支援及び活動費の助成（小・中3校） ⑥ボランティアポイント事業 ・付与ポイント：1,101P ・交換：1,050P	(7) その他各種福祉関係団体との連携及び事務局を担当 ①北見地区保護司会訓子府町区分及び釧路更生保護協会訓子府町分会への活動費の助成及び事務局を担当 ②社会を明るくする運動事業への支援 ・各啓発活動（懸垂幕・のぼり旗設置、ふるさとまつり会場、町内学校児童・生徒へ啓発資材配付、町教育委員会主催「音楽の広場」に共催） ③訓子府町遺族会への活動費助成及び事務局を担当
(4) 共同募金事業 ①赤い羽根共同募金運動への支援と事務局担当 ・令和7年度募金実績額：1,030,357円 ②歳末たすけあい運動への支援と事務局担当 ■歳末たすけあい募金 令和7年度募金実績額：488,168円 ■歳末まごころプレゼント事業 ・贈呈件数：183件 ・贈呈金額：431,000円 ・贈呈先対象：ひとり親世帯、75歳以上単身高齢者 静寿園、グループホームはるる、もりの風、きらきら本舗 ③共同募金配分金事業（助成額合計：748,520円） ・「社協だより」発行 ・交通安全資材（杖）配布事業 ・ふれあい昼食会事業 ・老人クラブ連合会助成 ・社明運動推進委員会助成 ・子ども会育成連絡協議会助成	(8) 福祉資金貸付事業 ①生活資金貸付 低所得世帯や生活困窮世帯、身体障がい者世帯等へ、福祉資金を貸し付け 新規貸付：1件（50,000円） ②医療資金貸付 負傷又は疾病の治療に必要な経費及びその療養期間中に生計を維持するための医療資金を貸付け 新規貸付：0件 ③北海道社会福祉協議会生活福祉資金貸付事業[申請窓口] (9) その他の事業 ①日本赤十字社訓子府町区分の事務局を担当し分区分活動の推進 ・赤十字会員会費募集（537,200円）及び赤十字奉仕団との連携 ②高齢者単身世帯緊急連絡先情報の更新、整備 ③災害等被災者への見舞金贈呈 贈呈件数：0件 ④葬儀用供花ポスターの頒付 頒布枚数：1,100枚 ⑤収集活動（リングブル等） ブルネットへの送付：25kg ⑥物品貸与事業（車イス・レク用具） ・車イス：40台 ・正確投げ：1件 ・ハッピーボウリング：2件 ・スカットボール：2件 ・輪投げ：2件 ・スティックリング：4件 ・ペタンク：0件 ・ドレミマット：0件 ・ソフトダーツ：1件 ・カーリンコン：0件 ・ふまねっと：1件、1セット ⑦誕生お祝い品の贈呈：27件 ⑧介護職員初任者研修助成 利用者数：0件 ⑨赤十字奉仕団災害時炊き出し研修会への協力（参加者：9名） (10) 介護保険事業 ①訪問介護事業（障害福祉・ホームヘルプサービス(町受託事業)等） ②居宅介護支援事業 ・ケアプラン作成 ・介護保険認定調査 ④ヘルパーによる声かけ訪問事業 訪問世帯：66世帯

令和7年度 訓子府町社会福祉協議会決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	決算額	説 明
会費	1,040,000	個人・法人による会費収入
寄付金	810,000	一般・指定寄付
経常経費補助金	45,692,621	町補助金及び共同募金会配分金
受託金収入	3,926,862	町及び道社協からの受託金
貸付事業収入	104,000	福祉資金貸付事業償還金
介護保険事業収入	18,633,060	
訪問介護事業	8,388,500	訪問介護給付費等
居宅介護支援事業	10,244,560	居宅介護支援給付費等
障害福祉サービス等事業収入	0	訪問介護給付費等
受取利息等配当金	58,361	
成年後見事業収入	67,200	法人後見事業及び北見地域中核センターからの報酬
その他の事業収入	22,000	生活支援サポーター利用券
その他の収入	282,488	共済会退職手当金、供花ポスター、成年後見中核センター審査検討会等報酬、施設等物価高騰対策支援金
固定資産取崩収入	12,068,410	共済会退職手当金、福祉事業積立金・運用資金積立金取り崩し
サービス区分間繰入金収入	5,050	法人後見事業会計からの繰入金
前期末支払資金残高	872,292	
合 計	83,582,344	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	決算額	説 明
人件費	57,701,628	職員給与等
事業費	1,985,991	各種事業経費
事務費	4,215,532	事務費等諸経費
貸付事業支出	50,000	福祉資金貸付事業貸付金
共同募金配分金事業費	1,182,672	赤い羽根共同募金、歳末まごころプレゼントの助成金
助成金支出	693,000	学校ボランティア、各福祉団体、サロン活動、小地域ネットワーク等
固定資産取得支出	10,434,410	福祉車両、ハードウェア取得等
積立資産支出	6,387,000	福祉事業積立金支出
サービス区分間繰入金支出	5,050	
当期末支払資金残高	927,061	
合 計	83,582,344	

貸 借 対 照 表

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	当年度末	勘 定 科 目	当年度末
【流動資産】	8,773,791	【流動負債】	7,846,730
【固定資産】	32,375,687	【固定負債】	8,765,745
基本財産	1,000,000	負債の部合計	16,612,475
その他固定資産	31,375,687	純 資 産 の 部	
		【基 本 金】	1,000,000
		【国庫補助金等特別積立金】	0
		【その他の積立金】	11,729,956
		【次期繰越活動増減差額】	11,807,047
		純資産の部合計	24,537,003
資産の部合計	41,149,478	負債及び純資産の部合計	41,149,478

赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力のお願い

日頃より訓子府町共同募金委員会の活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、北海道共同募金会において使途不明金の発生が判明し、町民の皆さまにはご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

北海道共同募金会では6月15日に記者会見を行い、本事案の概要が各報道機関から報道されております。現在も調査が進められており、全容解明には時間を要する見込みです。

赤い羽根共同募金は地域福祉活動を支える大切な財源であり、訓子府町でも高齢者や子育て支援、福祉団体が行う活動など各種地域福祉活動に活用されておりますことから、支援を必要とされている方々のためにも福祉活動を停滞させることがないよう、今年度も活動を継続していく予定です。また、皆さまからお預かりした募金を適正に管理するため、複数人による確認や会計処理の徹底をこれまで同様努めていきます。

今回の事案を重く受け止め、より一層の透明性と信頼回復に努めてまいります。町民の皆さまには、共同募金運動の趣旨をご理解いただき、引き続きあたたかいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

訓子府町共同募金委員会

社協理事、評議員が選任されました

■理 事

町内会連絡協議会の役員改選に伴い下記のとおり選任、辞任されました。

- ・選任 山 本 寛 身 氏
 - ・辞任 石 田 敏 明 氏
- 〔任 期：令和8年6月11日～令和9年6月の定時評議員会終結の時まで〕

■評 議 員

町内会連絡協議会の役員改選に伴い下記のとおり選任、辞任されました。

- ・選任 加 藤 一 俊 氏
 - ・辞任 森 實 晴 二 氏
- 〔任 期：令和8年6月11日～令和9年6月の定時評議員会終結の時まで〕

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、生活支援員がお手伝いをいたします。

〔利用対象者〕

在宅で生活している方で、判断能力に不安を感じており、事業内容を理解し契約能力がある方。

（契約締結ガイドラインに基づき契約能力があるかを判断いたします。）

〔サービス内容〕

- ①福祉サービス利用援助（福祉サービスの情報提供、利用手続き等）
- ②日常的金銭管理サービス（金融機関からの払い戻し、各支払い）
- ③書類等の預かり（金融機関の貸金庫利用の場合は実費負担）

※①が基本事業となりますので②、③のみの利用はできません。

〔利用料〕

1時間：1,200円＋生活支援員の交通費実費



訓子府町遺族会『護国神社参拝旅行』

例年、6月4日～6日にかけて北海道護国神社（旭川市）では戦没者慰霊大祭が開催されております。本町遺族会では例年宵宮祭（4日）、本祭（5日）の日程で希望者での参拝を続けており、今年度は4名が参列され、英霊に感謝の誠を捧げました。



第76回社会を明るくする運動 ふるさとまつり会場啓発活動

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め犯罪や非行のない地域社会を築くため、7月の1か月間、全国一斉に「社会を明るくする運動」が展開されています。本町においてもこの運動の一環として7月12日に行われた「くねっぷふるさとまつり」会場での啓発活動を行いました。

配付時には天候も良く、多くの来場者に対し社明運動を広く周知することができました。



第32回 老連パークゴルフ大会

6月16日『第32回老連パークゴルフ大会』が町パークゴルフ場で開催されました。

当日は38名が参加され、パークゴルフを通じ各会員の交流がされていました。優勝は〔男性〕廣部 賢さん（中央西桜会）と〔女性〕廣部ヒデさん（中央西桜会）でした。おめでとうございます！



第42回 老連ゲートボール大会

7月3日『第42回 老連ゲートボール大会』が屋内ゲートボール場で開催され、5チーム28名が参加されました。優勝は柏丘老人クラブ、準優勝は実郷・穂波チームでした。おめでとうございます！



サロン活動助成金

高齢者や子育て世帯を中心に行う茶話会や健康体操などの自主的な集まり（サロン活動）への活動費を助成いたします。

- 対 象 ①概ね65歳以上の高齢者が5人以上参加するサロン
②障がい者が5人以上参加するサロン
③概ね小学生以下の子育て世帯が5世帯以上参加するサロン など

上記①～③を満たし、年間6回以上開催するもの

- ※対象外 ①営利を目的とする場合
②趣味活動のみを行うサークル など

□助成額 20,000円以内

介護職員初任者研修費助成

北海道介護職員初任者研修実施要綱に規定する「介護職員初任者研修過程」を受講する方へ、費用の一部を助成いたします。

- 対 象 者 町内に住所を有する者で、町内の介護保険事業所に就業している者又は就業を希望する者
□対象研修 介護職員初任者研修
□対象経費 初任者研修における受講料
□限 度 額 25,000円

※助成後は本会で修了者名簿を作成し、町内介護保険事業所に情報提供することがあります。

※募集人員に達した場合は早期に受付を終了することがあります。詳細についてはお問合せ下さい。

よつば会『しあわせよつばコール』

町内で活動するボランティア団体『よつば会』が、一人暮らしの高齢者を電話で見守る「しあわせよつばコール」を昨年に引き続き7月から開始しています。この事業は新型コロナウイルス感染症の影響により、よつば会の恒例事業であった単身高齢者へのカステラ配りが実施できず、何か町民と関われる事業がしたいとの声で令和3年度から始まったものです。よつばコールではお話しした内容に体調変化や困りごと、専門的な情報提供が必要な場合は生活支援コーディネーター（社協）へ報告をもらい対応することとしており、利用者の必要な支援やサービスにつなげ、町民の皆さんが不安なく暮らし続けられるようお手伝いをさせていただいています。



〔利用者を募る声かけ郵便の作成風景〕



あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。皆様のご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます。（令和8年4月11日～令和8年7月10日）

▽香典返しにかえて

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| ・中村 エミ子 様（東幸町） | ・川戸 晃 様（清住） | ・鈴木 健治 様（札幌市） |
| ・森 とめ子 様（若葉町） | ・安岡 巖 様（日出） | ・鈴木 昭雄 様（西幸町） |
| ・芳賀 裕子 様（若富町） | ・原田 稔 様（東町） | |
| ・永井 政利 様（西幸町） | ・清信 幸子 様（西幸町） | |
| ・堰代 まさ子 様（栄町） | ・植田 ユキ子 様（東町） | |
| ・片桐 賢一 様（高園） | ・阿部 康範 様（札幌市） | |
| ・斉藤 政美 様（開盛） | ・伊東 明美 様（実郷） | |

▽クラス会残金を福祉のために

- ・訓子府高校第11回生クラス会 様